５月
２０日 頃

小満

清水

仙北市立神代中学校
学校報
令和2年
5月13 日発行

小満（しょうまん）

木々が青々しく万物の成長する頃

M・Hさんが書いた人権作文の読者から届いた感動の手紙

昨年、M・Hさんが、全国中学生人権作文秋田県大会で最優秀賞（秋田県教育委員会教育長賞）を受賞したことをお知らせ広報せんぼくに載せました。

新聞（声の十字路）に作文を読んだ方の投書が掲載されました。

『送っていただいた作文を読みました。Mさんの考えを感銘致しました。Mさんは、その人を思い伝わってきました。未来を見つめた頼もしい知り、文化を知りたいと思います。』

Mさんのお方からの連絡があったのは、市広報たかのお方からの送付をお願いしたいとのMさんの記事を全文を読んだ方が、仙北市広報に掲載されました。

Mさんの作文の一部を抜粋して紹介します。

『私は、そこから平和が築かれると思います。

『人だから色々な負の感情を持つことは当たり前です。でも偏見によって傷ついている人がいることを忘れてはいけない。世界には色々な人種や民族、障害を持つ人がいる。つまりみんなが同じわけではない。人はすぐに何でもこみで決めつけようとする。でも、イメージ

ブックガイドを持つM・Hさん

小学校二年生の時、太平洋戦争の終戦を迎えました。戦中・戦後を経験しました。今、高齢者になりました。

私の望むものは平和です。

『本棚に「多文化に出会うブックガイド」が有ります。読書紹介本をコピーしました。もし、Mさんにお会いする機会がありましたら渡していただければ幸いです。』

一年生の学年ネームが決定。三学年全ての学年ネームが揃いました。

三年生「明星」
二年生「新星」
一年生「清翔」

清翔とは、多様に変化しうネームを集団失うこの世に一人一人が自分を見て歩いていく正しい道をめざしていこうという願いが込められています。

「清翔」は、中学校の校舎のネームプレートに。全学年ネームが揃いました。

生徒の明るい笑顔が満開です。部活動もスタートしました。

先週から学校が始まりました。生徒は、元気に全員登校しました。十一日から部活動もスタートしました。普段通りの学校生活が始まりました。生徒も職員もうれしさでいっぱいです。

『トとなるこの人や文化を知ろうとすることは断じて悪くない。判断するのは難しいことだけれど、いろいろなものを見て、その「心」やれる姿勢が大切だ。』